

人権だより

おおさかしりつあびこちゅうがっこう
大阪市立我孫子中学校
じんけんきょくいくふ はつこう
人権教育部 発行
だい1号
2019年6月5日(火)

5月14日は我孫子中学校の第二の誕生日、5.14宣言の日です。本校がずっと大切にしてきたこの日に、「あび中の歴史を知って現在に活かそう!」というテーマで授業を行いました。まずは全校集会でスライドを見、その後に卒業生である西垣先生のお話を聞きました。我孫子中学校が1947年4月21日に『住吉第四中学校』として誕生してから今年で72年が経つこと、東我孫子中や我孫子南中がなかった頃には2000人以上の生徒がひしめき合って勉強したこと、荒れた時代には学校を立て直すために生徒・教職員・地域の人々が一丸となって5.14宣言をしたこと、多くの人々の努力で現在の我孫子中学校がつくりあげられたこと。そして今、在校生のみなさんにバトンが渡っていること…。学校の歴史についてたくさんのことを探りました。

教室に戻ってからは各学年で5.14宣言に合わせた道徳の授業を行い、ワークシートを書きました。みなさん感想や意見の一部を紹介します。紙面の都合上、長いものは省略しています。ご了承ください。



1年生

いまの我孫子中学校には荒れていた感じはないので、このような我孫子中学校になれたのは先輩や地域の方などのおかげだと思います。自分も卒業するときに悔いが残らないように、この我孫子中学校でできることをしっかりやろうと思いました。

・あび中の歴史はすごく深いと感じた。今のあび中は、すごく優しいあび中だと思う。部活動も活発ですごく楽しい。これからは自分もあび中を支え、よりよい学校を創り上げていきたいと思う。
・私は入学するまであび中は少しややかなイメージでした。ですが、入学してみればやっぱりはすごく優しく、すごくいい学校だと思います。私も後はいができたら、この学校に入学して良かったと思ってもらえるような学校作り、生活を送っていきたいと思います。

・あび中の良いところは部活の2、3年生が優しいところで、いろいろなことを教えてくれることです。今後の生徒に、学校のことや部活のことを教えることを受けついで、次の世代に受けついでいけるようにしたいです。
・この3年間、私たちがあび中で一人一人責任を持って過ごしていく、自分が卒業して何年、何十年たっても今のような在校生が暮らしやすい、先生や地域のみんながよりよい環境で過ごせるようになってほしいです。のために今、自分にできることは何かを考えて一日を大切にしていきたいです。

2年生

・あび中も昔はとても人が多かったのかと思った。いつもそうじしてくれている管理作業員さんには感謝しています。

・こんなにもたくさんの人たちのおかげで今、私たちが生活できているのだとあらため感じました。今、部活動や勉強をがんばれていると思います。私は、今までの先輩に創りあげていただいた学校を支えていきたいと思いました。

・あび中の創立が古いことがわかった。だからこそ、生徒などであび中のことを考える、大切にするような取り組みをするべきだと思った。

・今は道徳などで人権について考える時間があって、これからもどんどん良くなっていくと思いました。

・昔の我孫子中学校の事を知って今の我孫中生が居るんだなと思い、感謝の気持ちがとてもあります。今のがんばりの良いと思う点は、給食がある事だと思います。自分の親は忙しくて毎日弁当を作れないで良いと思いました。改善点はカラスやハトなどのフンをなくせばいいと思います。

・より良い学校生活をおくるように、一人一人が意識を高め、考えたい。1年生の時に一度学習したことを改めて学習てきて、忘れていた事を思い出して、また一つ勉強になった。

・色々な人の支えで今までこれたと知って、これからも、きれいにそうじしたりしようと思った。

・あび中の良いところは、みんなが明るく行事の時は、全員で一致団結をし、行事を成功できるところです。あいさつの声を改善したいです。

・昔の先輩いや先生など、色々な人がかかわって、良い中学校にしていくと思うて、今にもつながっているんだなあと思った。これからも、学校の物を大切に使おうと思った。

・今のあび中の良いところは、1人ひとりがとても優しいと思いました。これからも、人権について考える日は、真剣に考えようと思いました。あび中にはこりをもって、楽しい学校生活を送りたいです。

・44年前の今日、学校をよくしようと話し合いをしたというのが深く感じた。70年前の本だなを見て、そんな昔の物がきれいに残っているのはすごいと思った。

・今の我孫中の良いところ…学校の物をこわしてしまうことが少ない。トラブルが少ない。あいさつをみんなしている。改善してほしいこと…ドアが開きにくいところがあるので、開けやすくしてほしい。できること…清掃活動をしっかりとする。

うらめ
裏面へ

3年生

- この授業を通してあび中の歴史についてもう一度知って、あらためて5.14宣言のときにあび中を変えようしてくれた人達の力はすごいなと思った。あび中の生徒として、責任を持って過ごそうと思う。
- 昔のあび中は、安心して授業を受けたり、学校生活を送ったりできなかったけど、今では当たり前のようになっているのは、先生や保護者の方だけでなく、地域の方たちも協力してくれたからだと思います。私もいまのあび中を次へ、また次へとこれから世代に受けつけるように卒業までしっかりと準備していきたいと思います。
- 三回目だったが、改めて歴史のある良い学校ということを再確認できた。今まで様々な人々の努力があって今の我孫子中学校がある。その歴史をこれからもつなげていきたいと思った。
- 私は今、安全で環境に恵まれた中学校で当たり前に過ごせているけど、それが出来るのは過去に生徒や先生、地域の方などの力があるからだと知って、心が動かされました。皆平等に、勉強がけたりするはすてきなことです。自分が正しいと思ったことをきちんと主張して、お互いが協力し合う学校をつくる一員に私もなりたいと感じました。
- 今の我孫子中学校をつくってくださった我孫中に関わる方々に感謝しようと思った。昔の我孫子中学校の生徒の人たちの気持ちを知れた。今の我孫子中学校を自分たちがつくりあげていこうと思った。
- 今、私たちが当たり前に通っている安全で快適な学校は、昔の人の取り組みのおかげで成り立っていると知って、この状態を保つためには生徒が頑張らなければならないと思った。今のあび中は、大きな事故やけんかはないけど、備品がこわれることや、軽い暴力などはなくなっていないので、そこを改善する必要があると思った。
- 卒業して40年、50年経ったときに「僕らの時代は、どの時代よりも良かったです」と言えるようにしたいなと思いました。今の我孫子中学校の良いところは挨拶だと思います。逆に改善した方がいいと思うのは、「これぐらい良いか」と言って規則を破ることです。なので、自分たちにできることは、小さな規則を守ることだと思います。
- 今のあび中はとても明るくて良い学校だと思います。これは今まであび中に関わる全ての人たちが作り上げてくれたんだなと、すごく感謝しています。そしてこの学校をもっとよくするために、ぼくはあいさつをもっと活発にしていきたいです。
- 私はこの歴史がくすれないように過ごすことが大切だと思いました。たとえば、仲間作りはできているので、学校のそうじや地域のボランティアなど校内だけでなく私達の町全体がより良く過ごすことができる学校作りをしたい。

